

Photo ふなばし

とくしゅう
PART 1

まちかど
ウォッチング

ふなばし
建物事情

話せる英語教育を支える

とくしゅう
PART 2

AET IN FUNABASHI CITY

- 市政トピックス
- 街角ホットニュース
- WE ARE IN FUNABASHI
- アトリエ訪問 ● サークル通信

まちなかの文化財 / ふなばしの民話
ペットインタビュー



海神中学校の卒業式



本町4丁目



イトヨーカドー船橋店ビル



vol. 42
広報ふなばし写真版

湊町1丁目

本町4丁目



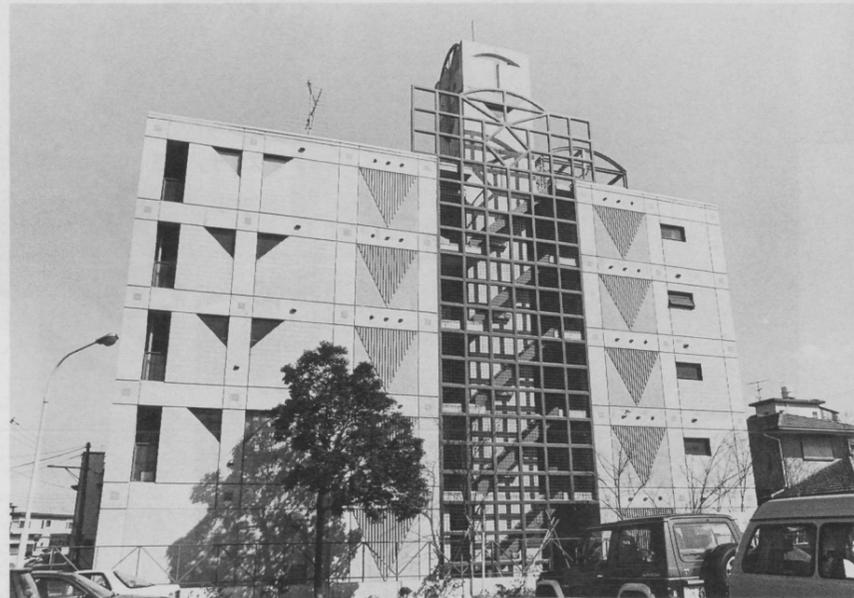
「ららぽーと1」と「ららぽーと2」を結ぶ「クリスタル広場」。自然光をふんだんに採り入れ、多目的スペースとして活用されている



ガラス面を多用したビル
(本町6)



船橋のベイエリアにある東洋一のショッピングセンター・ららぽーと。中庭では、灯台を形どった建物と、波を表わすモザイク池が人々の目を引く



2年前に天沼弁天池公園前に建ったマンション・ラブラビ船橋。未来を感じさせる外観が個性的だ



ガラス張りのエレベーターが一際目立つMetro船橋ビル。上からはJR船橋駅北口が一望できる



ビル建設が進む中央図書館前の通り



JR船橋駅北口のビル街。様々なデザインのビルが建ち並んでいる



まちかどウォッチング
とくしゅう PART 1
ふなばし建物事情

公園方面
AMANUMA PARK

天沼公園方面
FOR AMANUMA PARK

船橋の表玄関・JR船橋駅北口広場。2階のペデストリアンデッキ（歩行者用通路）と地上を結ぶエスカレーターは、5基設置されている



昨年の10月改装されたNTT船橋ビル。アーチ型の屋根には、ショーウィンドーへの採光を考え半透明のガラスが入られている



湊町1丁目にある美容室「そうだすい」



14世帯の方々が入居している高級アパート「うれし荘、たのし荘」(夏見4丁目)



とんがり屋根がかわいいファミリーレストラン「トライアングル」(神保町)



本町3丁目にあるアンティーク・アルファは mismatch をねらったというモダンなデザイン



白い外観がソフトなイメージを かもしだす三山警察官派出所



湊町1丁目にある湊橋協市民トイレ。明るく清潔で使いやすいをモットーに、この4月に完成。市では今後も、このようなトイレを街角に設置していきます



中山競馬場内の吹き抜け「ベンジャミンプラザ」。思い切った曲線と採光のよさがゆとりある空間を造り出している



昨年8月オープンした葛飾公民館。民間の建物を一部買い取るという新しい手法で建設された

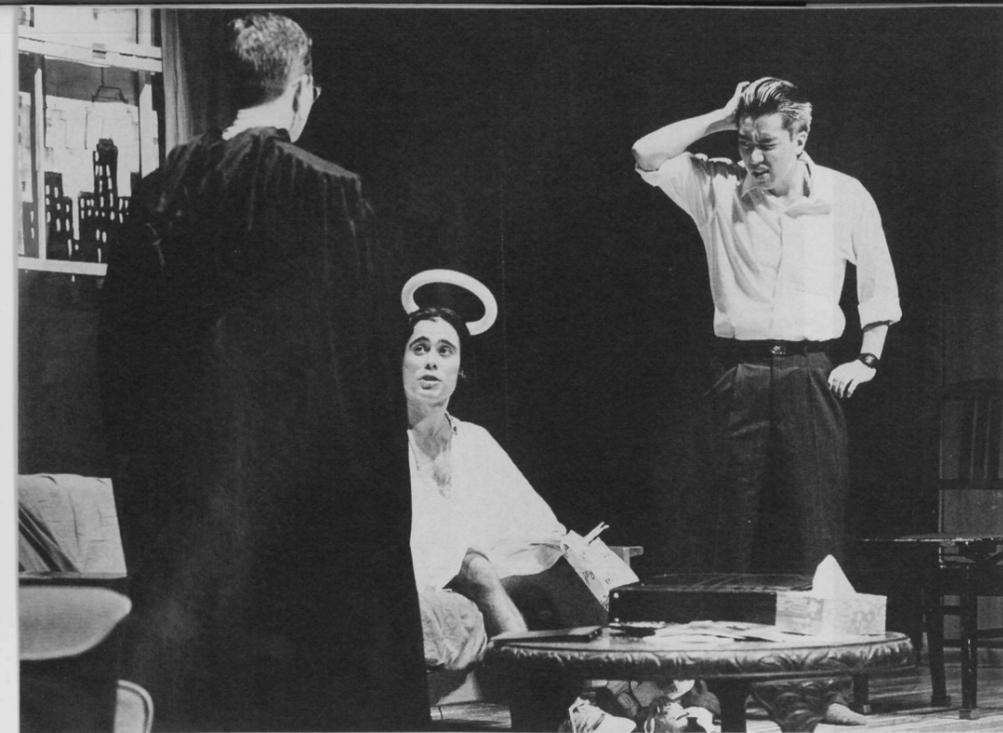


昨年5月オープンした新高根公民館。児童ホームと老人憩の家が併設されている



昨年12月に生まれ変わった中山競馬場新スタンド

今、街はデザインであふれている。ちよっと歩いて見ても、おしゃれな看板、電話ボックス、お店のショーウィンドーなど、どこでも個性あふれた色や形が増えてきた。建物も同じだ。この4月、総武線沿線でもっとも近代的で機能的な駅前広場が完成するJR船橋駅北口周辺では、次々と新しいビルが建設されている。タイル、ガラス、コンクリートの打放しなど様々な素材の色と形を身にまとい、自らの存在を誇示するかのようにならぬでいくビル群は、街の勢いを感じさせる。一方、ベイエリアに足を向けると、若者に人気のある東洋一のショッピングセンター・ららぽーとがある。ここにも新しい建築物が多い。外光をふんだんに採り入れた二階建てのショッピングモールは明るく開放的。中でも、ららぽーと1と2を結ぶクリスタル広場は、その名の通りガラスのお城のようで、歩くことが楽しくなってしまう。公共施設も結構頑張っている。従来の機能一辺倒で堅いイメージも、周囲の状況にマッチした色やデザインを施されたものが増え、変わってきた。最近オープンした新高根公民館、葛飾公民館、そして南部清掃工場などは機能的で美しく独特のデザインで、利用者や見学者に評判も良い。今年も薬円台公民館と北図書館が完成するが、技術の限りを尽くした機能美は、必ず利用者の期待に応えられるものと思う。21世紀まであと10年。市では、この10年間をどう組み立てていくかという新しい基本計画「ふなばし未来2001」を策定した。この中には既にその事業が進められているJR船橋駅南口の再開発事業や夢がふれる子供美術館、国際試合もできる総合体育館など様々な建物がどんどん出来上がっていくプランが含まれている。いよいよ春も本番。散歩には一番の季節になった。地図を片手に建物ウォッチングなどはいかがだろうか。



昨年7月、中央公民館で上演された英語劇「Death(死)は何時?」。当時AETだったボブ・ジュベさんのオリジナル作品で、ユーモアあふれるストーリーは大変好評でした



海神中学校の卒業式。お気に入りのはかま姿で正装したベイズリーさんも、感慨深げに生徒たちを見送る



ロドニーさんは、飯山満町の自宅から豊富中まで毎日自転車通勤している



話せる英語 教育を支える

中学校27、市立船橋高校、小学校14(英語クラブ)、帰国子女外国語談話室7など、市内の英会話指導を精力的にこなすAET。今年からは、50万都市としては最高の20人に増強される(写真は、元気いっぱいの子供たち/平成3年3月撮影)

とくしゅう
PART2

AET IN FUNABASHI CITY



AETとボランティアの皆さんが制作している英字新聞「フナバシ・トリビューン」の編集風景。市内の話題や広報ふなばしの一部を翻訳し、市内の小中学校や公民館などに配布している

として活躍し、また、市内の小学校14校で英語クラブを受け持っています。やはり大人がそうであるように、子供たちも外国人との会話には慣れないようで、初めのうちは生徒たちの声も小さめ。しかし、表情豊かなAETの身振り手振りを交えた楽しい授業で、生徒たちも少しずつ生きた英語に慣れていきます。やがて、休み時間や昼休みには、知っている単語の限りを並べて会話を楽しむようにもなります。

この他、子供たちが長い海外生活のなかで覚えた英語を忘れないようにと7つの小学校で行われている「帰国子女外国語(英語)談話室」を担当するなど、AETは、船橋の英語教育には欠かせない存在となっています。

そして、今年の2学期からは、50万都市のトップを切って20人に増強されるAET。彼らの生きた英語に触れることにより、生徒たちも国際人の仲間入り。夢は、見知らぬ国へと広がります。

まちを歩いていると、様々な国の人々とすれ違うようになりました。商店やデパートの店頭には、世界各地で作られた商品がたくさん並んでいます。FMラジオからは、一日中、英語の音楽が流れてきます。

また、テレビのスイッチを入れると、世界のニュースが私たちの目に飛び込んできます。しかも、最新のニュースを世界中の人々とほぼ同時に受け取れるようになりました。

このように、日本は今、「国際化」に向けて、かつてないスピードで突き進んでいます。

にもかかわらず、私たちは、英語でのあいさつを知識として知ってはいても、実際に外国人を目の前にするとしゃべれないという、大きくずれた現実にならされています。

大橋和夫市長は、「これから本格的な国際化社会を迎えるにあたって、市内の子供たちに立派な社会人に育って欲しい」「そのためには、生きた英語教育は欠かせない」との観点から、昭和59年、市内の中学校と市立船橋高校に全国でもいち早くAET(英語指導助手)の導入を決定しました。

AETは、文字どおり英語の先生の助手として授業に参加し、生徒たちと英会話を交わしながら、「本物の英語にふれる喜び」「外国の人と通じ合える喜び」を生徒たちに伝えていきます。

現在、AETは15人。市内27の中学校と市立船橋高校で英語の授業の助手



近所の買い物も国際交流のひとつである



週1回、教育委員会に集まりスケジュールの調整を行う。AET
にとっては、仲間と情報を交換する楽しいひとときでもある



市役所庁舎内で平日の12時15分から5
分間放送している英会話番組の収録と、
テキストの制作を担当している



丁寧に指導して、英会話の面白さを伝えていくトレーシーさん



ロドニーさんは、ユーモアを交えた楽しい授業で生徒の心を引きつける



給食の時間も生徒と接する大切な時間です



毎年2月14日のバレンタインデーには、女性のAETから
大橋和夫市長にチョコレートが贈られている



地震国日本の防災訓練を初めて体験するAETの皆さん(昨年9月)



昨年8月、飯山満公民館で行われたサマーキャンプ・
イン・イングリッシュ。子供たちが外国の文化に触れ
る機会を増やそうと、2年前から行われている



卒業式の謝恩会で父母の皆さんと歓談
するペイズリーさん(左は校長先生)

宝篋印塔

鎌倉布教を志した日蓮上人が此地から船を出したという。その「二子ヶ浦旧跡」の石碑が建っているが、いまでは海はずっと南の先へ行ってしまい、白い波頭も大舟小舟も、海鳥たちの姿も見えない。

国道十四号線沿いに小さい山門があり、大きな題目石が建っている。九老日傳開基と刻み、小寺ながら由緒ありげに見える。日傳といえは、日蓮高弟の日朗の弟子、つまり日蓮からみれば孫弟子だろっが、日朗に伴われて佐渡配所の日蓮に会っている。会っているばかりか、当寺の縁起によれば、その時、日蓮自刻という毘沙門天を授けられている。

境内左手にその毘沙門堂がある。参道の右手は狭小な墓地。石仏などに古い年号が認められ、中で寛永第十六年の宝篋印塔の姿が一際美しい。宝珠部分に「妙」以下「法」「蓮」と続いて、塔身部に「華経」まで御題目を刻む。その文字も雅趣に富む。

本堂のかたわら、今月の聖語を讀ませて頂く。女人は男を財とし男は女人をいのちとす(上野殿御返事)——上野殿って、たしか鎌倉の御家人で、のち日蓮信者になった南條七郎次郎時光だったっけ、なんて思いながら歩を神妙に本堂前に進む。

(文・大木 勲)

鎌倉の文化財

多聞寺(東中山1丁目)

毘沙門堂



アパートに帰れば普通の女の子。同じAET
仲間と休日のプランなどを話し合う



昨年8月に採用されたAETを迎える大橋和夫市長



市内全小学校が参加しました

長縄跳び大会

湊町小が初優勝！

初優勝の湊町小

2月17日、運動公園体育館で第4回長縄跳び大会と第3回綱引き大会が行われました。市内の全小学校55校が参加した長縄跳び大会では、各校ともそれぞれ工夫をこらした並び方や縄の回し方で記録にチャレンジ。その結果、湊町小が、息の合ったジャンプを見せ、大会新記録の346回を跳んで初優勝を飾りました。また、11チームの参加で行われた綱引き大会では、高根小PTAチームが圧倒的な強さで勝ち進み、そのまま見事V3を達成しました。

綱引き大会

高根小PTAV3!



みごと3連勝！
高根小PTAチームの皆さん



応援にも思わず力が入ります

市場小の6年生が卒業を記念して豊寿園のお年寄りと楽しい交流会



世代を越えて心と心が響きあいました



あや取りのひもが織り成す幾何学模様に見えると思わず見とれてしまいました

3月7日、市場小学校の6年生(110人)が金堀町にある養護老人ホーム「豊寿園」を訪問、お年寄りの皆さんと楽しい交流会を行いました。これは、核家族が増え、お年寄りとふれあう機会が少ない子供たちに、卒業記念にお年寄りとの交流を体験して何かを感じてもらおうと行われたもので、当日は、合唱や劇などを披露したあと、グループに分かれて折り紙やトランプなどで遊んだり楽しい一時を過ごしました。



総合教育センター
教育研究論文実践記録受賞式

平成2年度「教育研究論文・実践記録」の発表と表彰式が総合教育センターで行われました。今年、管理職部門が新設され、教職員部門と合わせて55件(64人)の応募があり、厳正な審査の結果、管理職部門では10件(16人)、教職員部門では10件(12人)が受賞、それぞれ市長賞、教育長賞などが授与されました。

ボランティアをテーマに海老川11番目の「丸山橋」歳！

3月16日、海老川に架かる「丸山橋」が完成、大橋和夫市長をはじめ市民の皆さんや関係者が出席して高欄の除幕式が行われました。市では、海老川の改修工事に伴う橋の架け替えに合わせて、橋を夢のあるものにしようと、市内の芸術家の皆さんのご協力をいただき、橋づくりを進めてきました。11番目になる「丸山橋」のテーマは、ボランティア精神。市のボランティアキャラクターの「さざんかさっちゃん」と弟の「福太郎」像と手塚治虫、ちばてつやなど日本漫画家協会の有名な漫画家30人により描かれたカッパのボランティア応援団の二つのブロンズ像が高欄に設置されています。歩行者専用橋ですから楽しいブロンズ像をゆっくり見ながら渡ることが出来ます。また、海老川・長津川は、第1期改修工事が本年度でほぼ完了、時間雨量30ミリに対応できる川となりました。



モニュメントを見る関係者の皆さん



本町4丁目と宮本1丁目をつなぐ丸山橋



市のボランティアキャラクター・さざんかさっちゃんと弟の福太郎くん

スポーツ健康大学
5期生37人が卒業！

3月16日、スポーツ健康大学の卒業式が市役所11階の大会議室で行われ、5期生37人が1年間の課程を修了し卒業しました。地域のスポーツリーダーの育成を目指すスポーツ健康大学では、これまで268人が卒業、地域で活躍しています。



学長の大橋和夫市長から卒業証書を授与される卒業生

約8,000人が入場、大盛況だった
第4回ヘルシー船橋フェア

第4回ヘルシー船橋フェアが2月22日から26日まで東武百貨店で開催されました。今回のテーマは「シルバーエイジの健康生活」。会場にはシルバーエイジコーナーをはじめ、医療相談コーナーやヘルシーチェックコーナーなどの各種コーナーや船橋市医師会、船橋歯科医師会の先生によるヘルシーフォーラムが毎日開催され、期間中、約8,000人が入場しました。



テープカットする関係者の皆さん。(左から、川田東武百貨店船橋店長、山崎船橋市医師会長、本田収入役、西山船橋歯科医師会長)

虫歯は内臓に負担を掛けます

ふなばし海浜公園

潮干狩り場オープン

料 とな(中学生以上) 800円
こども(満4歳以上) 500円
金 採貝量1人1kgまで

黄金の潮干狩り
5月26日(日) ⇨ 7月14日(日)

潮干狩り情報 0474(37)2525

潮見表

開催日	干潮	潮干狩りできる時間
4月	20 土	14:57 13:30 ~ 16:30
	21 日	16:10 14:30 ~ 17:00
	28 日	10:36 9:00 ~ 12:00
	29 月	11:05 9:30 ~ 12:30
	30 火	11:37 10:00 ~ 13:00
5月	1 水	12:07 10:30 ~ 13:30
	2 木	12:40 11:00 ~ 14:00
	3 金	13:11 11:30 ~ 14:30
	4 土	13:49 12:30 ~ 15:30
	5 日	14:32 13:00 ~ 16:00
	6 月	15:27 14:00 ~ 16:30
	12 日	9:36 8:00 ~ 11:00
	13 月	10:13 8:30 ~ 11:30
	14 火	10:55 9:30 ~ 12:30
	15 水	11:37 10:00 ~ 13:00
	16 木	12:18 11:00 ~ 14:00
	17 金	13:05 11:30 ~ 14:30



自分たちで採ったアサリのお味噌汁は最高です



北習志野近隣公園に行くつもりです。
磯部志麻子さん
(高根台5)

行くのは海老川や御滝公園が多いですね。

佐藤敏雄さん(本町7)



昨年御滝公園でお花見をしました。
相田久美子さん(金杉8) 和紀ちゃん(1歳6か月)

特に行きませんが、窓から見える小室公園の桜がきれいですね。

神取操さん(小室町)



上野が好きなので上野公園に行きます。
西山順子さん(東船橋3)

テーマ
あなたはお花見はいつもどこへ行きますか？

市民ひとことインタビュー



宮本中央自治会館で行われた神事

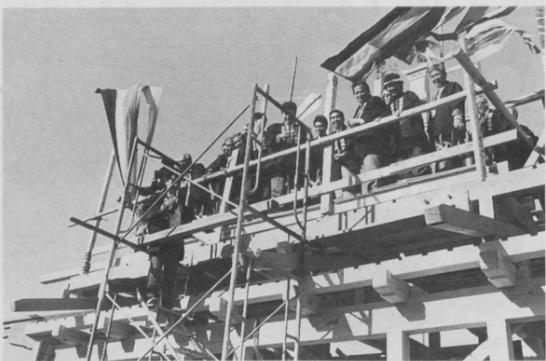
悪疫の侵入を防ぐ伝統行事 宮之内の辻切り

◀ワラとヒイラギとスギで作られた魔よけ

ワラをなつて丸い輪を作り、ヒイラギと杉をつけたものを地区の四隅に立てて、悪疫・悪霊の侵入を防ぐ「辻切り」の行事が、1月15日宮本の宮之内地区で行われました。自治会館には古い獅子頭を飾り、そこで神事が行われた後、地区の入口に魔よけとして竹につるした輪を立てます。輪には「寒神三柱守護門也」のお札と、獅子の目と呼ぶ大きな目玉も付けて、悪いものが恐れて近づけないようにしてあるのです。起源がわからないほど古くから続けている行事だそうです。



地区の入口に立てられた悪疫と魔よけの輪



本中山で珍しい出しげた造りの家の棟上げ式

一尺(30cm)のけやきを使った大黒柱が自慢です

2月25日(月)、本中山1丁目石井正弘さん宅で棟上げ式が行われました。垂木の上にさらにけたを設けるとい出しげた造りが特徴で、釘等金物も一切使用していないそうです。床柱には樹齢数百年のもみじを使用しているのがご自慢。「昔の商店は、この出しげた造りだったけど、最近ではとんと見かけないねえ」と大工さん。今から完成がとでも待ち遠しいですネ。



投げられた、おひねりやお菓子に皆さん大喜び

TBSこども音楽コンクール 7度目の日本一! 小栗原小合奏クラブ定期演奏会

平成2年度TBSこども音楽コンクールで文部大臣奨励賞を獲得、7度目の日本一となった小栗原小学校合奏クラブ。その定期演奏会が2月24日、同校体育館で行われました。父母や先輩など大勢の皆さんが見守る中、受賞曲のフェアリア作曲、バレエ組曲「三角帽子」よりをはじめ、チャイコフスキー作曲、バレエ組曲「白鳥の湖」よりなどを力いっぱい演奏、会場からは大きな拍手が送られました。また、音楽を通じた交流を行っている岩手県千厩町立奥玉小学校のお友達も祝いにかけつけ旧交を温めていました。



力いっぱいの演奏を披露してくれた定期演奏会。今年も保護者会とOB会の皆さんがかけつけてくれました



こども音楽コンクールの授賞式は、2月9日、TBSホールで行われました



父母の皆さんや先輩から温かい拍手が送られました

春風を呼ぶ 室内楽コンサート

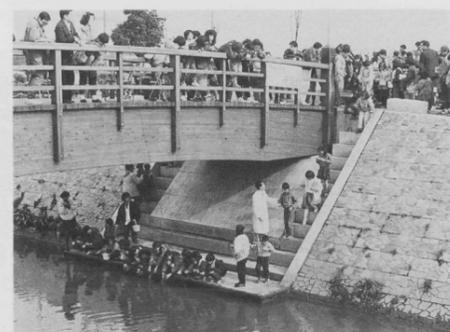
3月4日(月)、船橋市役所本庁舎1階市民ロビーで、「室内楽コンサート」が行われました。これは、ニューフィルハーモニーオーケストラ千葉の皆さんの演奏により、毎年春に開催されているもので、今回は、モーツァルトの「フルート四重奏曲第一番二長調」など、4曲の演奏が行われました。会場につめかけた皆さんは、一足早い春を思わせるような弦楽器のハーモニーに、静かに耳を傾けていました。



美しい弦のハーモニーが聴衆を魅了しました

帰る日を願って、海老川に サケの稚魚1万5千匹放流

3月9日、市内夏見にある「鷹匠橋」下を流れる海老川で、サケの稚魚約1万5000匹が放流されました。これは、市内の小・中学校と幼稚園でつくる「海老川にサケの帰る日を夢見る会」が行ったもので、当日は、大橋和夫市長をはじめ約150人の子供たちが参加。自分たちが大事にふ化させ、飼育してきただけに、「元気に戻ってきてネ」と名残惜しそうに見守っていました。



鷹匠橋の下で150人の子供たちが稚魚を放流しました

作詩・作曲家 伊藤 薫さん (前原東4丁目)



奥さんの弘子さん、愛猫のミーちゃんと一緒に

あのヒット曲「ラブ・イズ・オーバー」や「アラウエイ」を作った作曲家の伊藤薫さんが船橋に住んでいました。このことを知ったのは昭和62年の市制50周年頃だった。その記念事業で、三波春夫さんに「大船橋音頭」、そして伊藤薫さんには「海の見える街で」と、「夢一途」の2曲を市制50周年記念市民愛唱歌として作曲していただいた。以来、いろいろな機会などでお会いしているうちに本当にその気さくで温かな人柄や仕事の興味にひかれて、折りにふれお付き合いさせて頂いている。

アトリエ訪問

伊藤さんは、昭和28年東京品川生まれである。しかし10歳頃までは、お父さんの仕事(銀行員)の関係で日本中あちこちの転勤暮らしが続いて大変だった。伊藤さんの無類の旅好きは案外こうした幼児体験からきているのかも知れない。



谷村新司が歌う「アラウエイ」もここから生れた

伊藤さんの現在の住まいは、そのお父さんの家のすぐ隣地。前原東4丁目、成田街道バス停「前原駅入口」近くの路地裏に、昭和28年東京品川生まれである。しかし10歳頃までは、お父さんの仕事(銀行員)の関係で日本中あちこちの転勤暮らしが続いて大変だった。伊藤さんの無類の旅好きは案外こうした幼児体験からきているのかも知れない。

ふたりの民話

ビツタ塚のいわれ

文・村上昭三

の村へ強引に押つべすことにしようじゃないかの。やろうじゃないか。というどつともない話が決まりました。



ビツタ塚跡といわれている雄木林(八千代市)

このため、金堀の村人たちは、それ以来この土地をビツタ塚と呼ぶようになったという。また、その時金堀の村では、「勝ったあー」、「やったあー」と言われて歓声をあげました。そして更に、その晩は赤飯を炊き、夜通し濁酒(どぶろく)を飲んでお祝いをしたという。

ART 藤

マイペースでこつこつと作るのが好きなんです
尾木敏恵さん
(丸山4)



「一本のひも状のものから、いろいろな形のものができるのがいいですね。尾木さんが藤の魅力に引き込まれたのは5年前。友達に誘われて、公民館のサークルに入ったのがきっかけでした。現在は、丸山公民館で活動している「藤の会」の代表を務めています。作品によってシン(藤)の太さが変わりますが、後は丹念に編み上げていく藤の作品。今までに、小物入れや小鉢を中心に数十点手掛けています。「家族のみんなが喜んでくれるのが次の作品への励みになるんです」。現在は、大型のランドリーボックスに取り組んでいます。マイペースでこつこつと作るのが好きなんです。ねとという尾木さん。次の目標はランプシェードだそうです。



動きやすいジーンズと
トレーナーが好きです
高野美由紀さん(南本町)

まいふあつしよん

「活動的で動きやすいジーンズとトレーナーが一番好きですね」。今年、英語の専門学校を卒業、4月から社会人の仲間入りをする高野さん。中学時代は卓球、高校ではソフトボール、今はスキーとアクティブな20歳のお嬢さん。「アクセサリーは、指輪以外はほとんどしませんね。ブランドも特にこだわりません。好きな色は白とグリーンと緑というだけあって、この日もブルージーンズにグリーンのTシャツと白い綿シャツとさわやかな組み合わせ。茶と緑のトレッキングシューズと緑のデイバックがウエアに良くマッチしていました。



「半紙に向かってると気分が落ち着きます」と皆さん



ていねいで分かりやすい指導が評判です



「けいこ中は厳しい表情を見せる子供たち



講堂には子供たちの元気な声が響く

新高根書道部
新高根公民館

「字画が少ない字の方が、かえて難しいですネ」とはある会員の声。新高根書道部は、公民館の講習会がきっかけでこの1月に発足しました。練習は、第4を除く毎週火曜日で、会員は20名。月3枚、行書・楷書・細字をそれぞれ仕上げていきます。字の上達はもちろん、和気あいあいとした雰囲気、人の和をモットーにしています。「書道にもじみや筆のかすれが大切ではないかと最近思います」とはある墨絵経験者の方。みんなで展示会に行ったり、地区の公民館が集まって自分たちの展示会を開くのが夢とか。あなたも仲間に入りませんか。
(連絡先: 石野信行 ☎47-9421)

みんなの
ひろば
通信



和・洋・中華、そしてケーキとなんでもチャレンジします



最後の仕上げは「愛情」です

あい・らが・ふなばし

船橋は鉄道とお店が集まる大都市ですネ

アレックス・タイム君
(市立船橋高校)



「船橋市は、鉄道が集まっているし、お店もたくさんあって大都市だと思います」。アレックス君は、オーストラリア・タスマニア出身の18歳。ロータリークラブの交換留学生として、この1月からホームステイしながら市立船橋高校で勉強中です。「納豆と梅干以外は、食物にも慣れました。一番好きなのはお好み焼です。でも、ハンガチョット苦手なんです。

です」。日本に来て一番驚いたことは、豊かな自然があるということ。「狭くてゴチャゴチャしているというイメージを持っていました」。今まで、広島と京都に行きましたが、もっといろいろな所に行って、日本の文化や人々の生活について学んでみたいと目を輝かすアレックス君。黒の詰り襟の学生服がとても似合っています。

お店
佐久間竹かご
東船橋1丁目



ガラス戸を開けると、青竹の香りが心地よく広がります。「佐久間竹かご」は、大正時代からここで生活用品としての竹かごやざるを編み続けている老舗。ご主人の佐久間哲司さんは、三代目にあたります。「竹は、3年から4年ものが一番。秋から冬にかけて切ったものを使い、これをから夏にかけては、竹に虫がつくので使えないんです。昔は、船橋浦で使った丸かごも作っていましたが、最近はこの四角いかごがほとんどです。出来たものは、東京の問屋に卸しています。何を入れるかは、お客さんの自由。私には、ご主人ひとりで作るそうです。1日に2個ぐらいしか出来ないというこの竹かご。最近、注文に応じてキャストも付けるそうです。手際よく竹かごを編んでゆくご主人の手には、装飾品ではなく、日々の生活のなかで使う「実用品」を作る力強さがありました。

習志野台公民館
習志野台剣友会

「エイッ! ヤーッ!」子どもたちの元気な声が講堂に響く。公民館の剣道教室がきっかけで昭和57年に発足したこの会、現在、5歳くらいから小学校低学年を中心に約30人が、けいこに励んでいます。練習は毎週火曜日。「子供も練習をととても楽しみにしています」と付き添いのお母さん。礼に始まり礼に終わる武道。礼義正しく、わがままを言わない子供の育成を目指しています。あなたのお子さんも剣道を通して、丈夫な体と健全な心を養ってみませんか。
(連絡先: 有村松男 ☎62-1702)

法典公民館
ポテトクラブ

調理実習室に入ると、とてもおいしそうなおい、そんな中で和気あいあい料理をしていました。公民館の講習会をきっかけに発足し、現在会員は26名ほど。活動は毎月1回第1金曜日。「手をかけて作った料理をおいしいと言ってたべてもらえるとうれしいですよ。ね」とはある会員の声。普段まんねりになりがちな家庭での食卓に変化をつけるヒントにもなるそうです。とにかく「楽しくおいしい料理を」をモットーに活動しているこのクラブ、あなたもいっしょにいかがですか。
(連絡先: 富山友子 ☎38-5583)

あとがき



小室と日本橋を50分余りで結ぶ北総開発鉄道

全線開通・北総開発鉄道

小室と都心とを結ぶ北総開発鉄道・北総線の第二期工事が完了し、3月31日開通が行われました。今回の工事は、新鎌ヶ谷-京成高砂駅の間で進められていたもので、これにより北総線は全線開通。都心へも1時間ほどで出られる、大変便利な鉄道となりました。

ペット・インタビュー

なまえ

ピーちゃん(ヨウム)

私はオウム科でヨウムのピー子。みんなピーちゃんと呼んでいます。アフリカから2年前にやって来ました。寒いのがちょっと苦手、最初の冬はちょっと苦労しました。好物はヒマワリの種。たまにリンゴや野菜もいただきます。私もオウム科だから話すことはもちろん



「うちに来たときは目つきも鋭かった」と島さん

オーナー

島 康臣さん(高根台7)

できますが、特技はものまね。それも家族それぞれの声色でものまねできるんですからすごいでしょ。歌だって歌えます。「おもちゃのマーチ」や「ソーラン節」等。これからもレパートリーを増やせるよう頑張りますので、皆さん応援して下さいね。



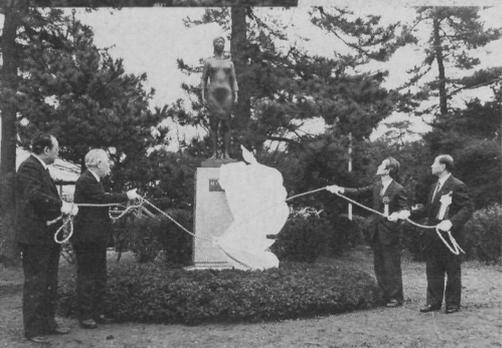
電話の音のものまねが得意



「明日を見つめて」(高根木戸近隣公園)



「翔」(二宮出張所)



「明日を見つめて」の除幕式

3月22日、2体のブロンズ像の除幕式が行われました。市では、うるおいのある街づくりを目指して昭和57年から野外彫刻の設置を進めていますが、今回は、二宮出張所に上野弘道先生の作品「翔」が、高根木戸近隣公園に小比賀強先生の作品「明日を見つめて」が、それぞれ設置されました。これで、市内にあるブロンズ像は全部で16体になりました。また、この像の愛称は、たくさんの市民の皆さんの応募の中から遠藤美知子さんと寺崎まもるさんの作品が選ばれました。

スポーツで健康ふなばし こんにちは…



広報番組インフォメーション

- 千葉テレビ(UHF46チャンネル)
 - ・テレビ広報・船橋だより(15分)
毎月最終日曜日の正午から
※1月は放映時間が変わります
 - ・船橋トピックス(1分)
毎週月曜日午後5時30分から放映中の『タウンガイド』の市町村コーナーで放映。
- エフエムサウンド千葉(BAY FM 78MHz)
 - ・フナバシ・タウンクルーズ(5分)
毎週土・日曜日の午前7時55分から



2月17日、船橋市聴覚障害者協会発足記念大会が行われました。同会は、身体障害者福祉会ろう部会として、今年で20年目を迎えますが、この度、単独の組織として独立したものです。当日は、記念式典のあと、テレビでおなじみの生島ヒロシさんの講演会などが行われるなど楽しいスタートとなりました。